



学校だより

# ウルムス

～友達を思いやり、友達とひびき合う心～

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamariyaminami/>

平成 30年 4月27日

5 月号

横浜市立釜利谷南小学校

校長 田中さくら

## 校長室へのお客様



校長 田中さくら

学校も桜からチューリップ、ツツジと花が変わり、目に鮮やかな新緑に包まれ、風薫る季節となりました。新学期がスタートして一カ月が過ぎようしておりますが、保護者の皆様や地域の皆様には、PTA 活動やボランティア活動などにご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

子どもたちは、新しい学年・学級で係活動や当番活動などの自分の役割が決まり、学校のあちらこちらで張り切っている様子が見られるようになってきました。中でも5年生6年生は、委員会活動で自分の役割を担い、学校のみんながより豊かな学校生活を送れるようにとがんばっています。もうスポーツフェスタに向けての活動もスタートしました。1年生もとても素敵な「1年生を迎える会」をしてもらい、給食も始まり、少しずつ学校生活に慣れてきたようです。

さて、校長室へのお客様を紹介します。先日、生活科の学習の学校たんけんとして、1年生がかわいらしく「失礼します。」と言いながら、校長室に入ってきました。ソファや金庫、冷蔵庫にびっくりしながら、いろいろ疑問に思った事を校長に聞いてきました。「この穴はどうしてあるのですか?」「あな?」と聞かれた私も驚きましたが、どうやら廊下に出なくても職員室と事務室を行き来できるドアのことを言っているようでした。「校長先生はさ、このお部屋で一人でさびしいから、すぐ、他の先生たちのところに行けるようになってるんだね。」と優しい思いを巡らせる子もいました。

次のお客様は、6年生の女の子3人です。「私たちがスポーツフェスタで踊る『釜南ソーラン』のはっぴが校長室にあると聞きました。見せてください。」と尋ねてきました。創立30周年の記念のスポーツフェスタで初お披露目です。5・6年生の新しいはっぴを着て気合を入れて踊る「釜南ソーラン」をどうぞお楽しみに!

そして、三組目のお客様は5年生の米作りの出前授業をしてくださるお米の先生の山木さんです。稲作りの資料も持ってきてくださいました。今年もご指導いただけるとのこと、よろしくお願ひします。

最後は、校内レンジャーの地域の方です。授業中校内に、審者が侵入していないか?廊下等で困っている子はいないかと校内を黄色のベストを着て巡回してくださる校内レンジャーの方を今年度も募集します。6月の朝会で、全校児童にご紹介する予定ですが、葛巻さんが先駆けて、先日もう校内巡回をして、帰りに校長室に立ち寄られました。子どもたちの安全を守るために地域の皆さんで、登下校の見守り等もして下さっていることも教えていただきました。この他にも学習ボランティア、図書室や校内の環境整備、本の読み聞かせなど、多くの保護者の方や地域の方に学校教育活動への様々なご支援をいただいております。

大人の私でも新しい環境に慣れるには、時間と大きな労力が必要です。ましてや子どもたちにとって今の時期は、大きな戸惑いがあり、エネルギーも費やすのではないのでしょうか。明るく振舞っている姿の中にも子どもによっては不安と心配が心の中に存在しているかもしれません。私たち教職員は、子どもの気持ちの理解に努め、子どもの視点に立った個に寄り添う支援をしていきたいと考えております。そして、保護者の方、地域の方とともに、子どもたちが安心して学校生活を送ることができるように取り組んでまいります。今年度もご理解ご協力をよろしくお願ひいたします。

